

った講評を頂き、自分の課題を見つけた良い機会になりましたので、その課題に向かつて、今後も頑張っていきたいです。

また、例年と比べて、今年は特に出場者の方々の選曲が幅広く、シャンソン好きな私にとっても聴いていて、とても楽しかったです。年齢や経歴も様々な出場者の方々の歌を聴かせて頂き、その多彩な表現力やアプローチの仕方には、非常に勉強になりました。

最後に、このコンテストは「29歳以下」という年齢制限があります。年齢が許す限り、

これからも挑戦していきたいと思えます。応援してください。くださった皆様、本当にありがとうございました。』



●生徒さんへ

「チャレンジは大事です。日頃の努力と練習頑張りますよ。応援します。」橋

中央エフエムラジオ放送中

妃呂子のミュージック・サロン

20年の7月から東京・銀座のRadiocity

中央エフエムで、土曜日の午後1時〜1時30分「明朗とK子の東京発〜昭和歌物語」のなかでオンエアです。

番組のはじまりには私のオリジナル曲「アデュー母」が流れ、それからシャンソンにまつわるトークと唄が流れます。

第一土曜日の昼下がり。

「ヒロコのミュージック・サロン」をお聴きください。



ヒロコのオススメ・シネマ

「ムーラン・ルージュ」

(2001年豪・米合作)

今回のオススメ・シネマは、パリにある有名なキャバレー「ムーラン・ルージュ」を舞台に、踊り子と若き作家のラブ・ストーリーで、ビートルズやマドンナ、エルトン・ジョンなどの曲に乗せてつづられるミュージカル映画です。主演二人(ニコール・キッドマン、ユアン・マクレガー)の吹き替えなしの歌と、豪華なセット・衣装が話題になりました。

ムーラン・ルージュは1889年(明

治22年)に誕生したフランスのパリ市内、モンマルトルにあり、フランス語で「赤い風車」という意味で、実際に屋根の上に赤い風車があります。1889年はパリ万博を記念にエッフェル塔が建てられた年です。



歌やダンス、フレンチカンカン、大道芸を組み合わせたショーが有名で、パリを代表する観光スポットのひとつとして人気があります。1日に2回ショーがあり、約840名が収容できます。

物語は1899年パリ。作家志望の青年クリスチャン(ユアン・マクレガー)は、ムーラン・ルージュのダンサーで高級娼婦サティーン(ニコール・キッドマン)と恋に落ちるが、店のパトロンである公爵が彼女を我が物にしようとしていて…

画面の美しさが魅力で、小道具やセットからムーラン・ルージュの雰囲気を感じる事ができます。パリのムーラン・ルージュに行くのは大変という方には是非おすすめしたい映画です。

【監督】バズ・ラーマン

シャンソニエ・紹介コーナー

蛙たち(銀座)

銀座コリドー街に1965年にオープンした老舗です。

アットホームで落ち着いた雰囲気のお店です。ステージに置かれたガス灯はかつて銀座にあったものです。

毎夜、個性豊かな歌手やピアニストによる楽しいステージをお届けしています。



出演予定

- ◆3/4 (金) プティパリ (名古屋)
- ◆3/5 (土) FM中央ラジオ 13時
「ヒロコのミュージックサロン」
- ◆3/7 (月) 蛙たち (銀座)
- ◆3/8 (火) デュモン (横浜)
- ◆3/10 (木) ベッラ マッティーナ (新橋)
- ◆3/23 (水) 天使のコンチェルト (市川)
- ◆3/26 (土) IZUMI (六本木)